

森づくり最前線

群馬森林管理署 倉淵森林事務所 森林官 田中 大貴

私の勤務する倉淵森林事務所は、群馬県高崎市に所在し、上毛三山の一つである榛名山(はるなさん)を望む約三千六百haの国有林を管理しています。

高崎市の中心街からほど近い観音山(かんのんやま)丘陵内の国有林は、標高百〜二百十mの都市近郊林として「野外スポーツ林」に設定され、地域住民の保健休養の場、散策の場として親しまれています。近くには、昨年、ユネスコの「世界の記憶」に登録された上野三碑(こうづけさんび)もあることから、観音山周辺に訪れる方も増えています。また、都市計画法による風致地区にも指定され、景観の美しさを維持保存していくこととされています。

榛名山の象徴として親しまれている榛名富士(標高1,391m)周辺の国有林は、カラマツ人工林とミズナラを主体とした天然林が一体となった森林景観を構成しています。また、「榛名湖風致探勝林」としてレクリエーションの森に選定され、6月頃には群生しているヤマツツジやレンゲツツジが見頃で多くの人々が訪れます。



観音山(高崎市)



榛名富士

当森林事務所管内の国有林では、公共サービス改革法に基づく民間競争入札(市場化テスト)により、平成28年度から複数年契約による森林環境保全整備事業として、間伐を含む木材生産と地拵や植付等を一体的に行っています。複数年の契約にすることで、より計画的・効率的な路網設計をすることが可能となり、耐久性のある路網と高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な森林整備が見込まれています。今年はその3カ年契約の最終年として、よりよい森林となるように署の担当者と請負業者との打合せを行い、事業実行に努めているところです。



生産現場

平成29年6月には、烏川流域(源流部)森林整備推進協定を磯村産業株式会社、群馬県西部環境森林事務所と当署の三者で締結しました。民有林と国有林が連携して、地域における路網整備や情報交換を行うことで、一層の森林整備の推進が期待されます。同年11月には民有林・国有林双方の関係者による技術交流会を開催し、森林の蓄積の把握方法の実習、スギ大径木の伐倒や高性能林業機械による造材・搬出作業の実演が行われました。

当森林事務所管内では、国民参加の森づくりに関しても多くのフィードバックを提供しており、毎年、協定を

結んだ団体等が行う森林整備活動への技術支援を行っています。また、森林環境教育の一環として、高崎市の倉淵中学校においても森林教室を開催してきており、今年度も教室での座学とあわせて、森林内での枝打ち作業を体験してもらおうことができました。



体験林業を行う倉淵中学校の生徒さん

発行所 関東森林管理局
編集 総務課
TEL(027) 210-1158
FAX(027) 230-1393